

参加無料

水環境保全セミナー

淀川とその河口の水環境と生物多様性の保全

大阪湾にそそぐ淀川。そこにはふだん見過ごしている水環境があります。

このセミナーでは、淀川の水環境と生きものの営みの代表的な場所である城北ワンドと大阪南港野鳥園の2箇所を観察しながら専門家の説明をお聞きします。

そして、淀川およびその河口の歴史や生き物を育む水環境と人の生活とのかかわりについて知り、水環境の保全や再生のための継続した活動の必要性を考えたいと思います。

日時 平成21年12月5日(土)

場所 淀川の城北ワンド 大阪南港野鳥園

主催 社団法人日本の水をきれいにする会

協力 NPO法人地球環境カレッジ

後援 環境省近畿地方環境事務所、国土交通省淀川河川事務所、

大阪市、大阪市立自然史博物館、大阪南港野鳥園、

応用生態工学会 (予定を含む)



<プログラム>

1. 現地セミナー(城北ワンド)

「淀川の水環境保全、ワンドの現状と変遷ならびに再生への取り組み」(国土交通省淀川河川事務所)

2. 室内セミナー(いであ(株)大阪支社6階ホール)

2-1 ビデオ上映「私たちが水環境を学ぶために」
(希望者にはDVDを配布します)

2-2 「ワンドの魚とともに生きる・イシガイの生活史と水辺環境の保全」

石田 惣 氏(大阪市立自然史博物館)

2-3 「大阪南港野鳥園の成り立ち、湿地の生きもの、シギ・チドリと水環境保全」

石井 正春 氏(大阪南港野鳥園)

3. 現地見学(大阪南港野鳥園)

集合：10：00 京阪電鉄 守口市駅

解散：16：30 地下鉄中央線コスモスクエア駅

定員：50名程度

※移動は貸切バスで行います。小雨決行。荒天の場合は1.のプログラムも室内セミナーとして実施する予定です。

※昼食は各自ご持参ください。

城北ワンド

大阪湾最大の流入河川である淀川は、古来より瀬戸内海、西国と京都を結ぶ交通の要衝で、明治時代になると京都伏見まで蒸気船を通すため、先進国の土木技術を取り入れた河川改修が各所で行われました。

その河川改修によって生まれた“ワンド”は今では、国の天然記念物イタセンバラをはじめ貴重な魚や貝などの重要な生息地となり、ワンドが淀川の生物多様性を維持しています。



大阪南港野鳥園

大阪湾沿岸は高度経済成長期にその多くが埋め立てられましたが、かつて住吉浦と呼ばれた大阪南港野鳥園周辺の一部は人工干潟として再生し、シギ・チドリ類、ガンカモ類など日本屈指の渡り鳥の中継地となっています。

2003年には「東アジア・オーストラリア シギ・チドリ類重要生息地ネットワーク」に登録され、国境を越えて大阪湾奥の干潟・湿地の重要性が認識されています。

申込先：NPO法人地球環境カレッジ 水環境保全セミナー事務局
FAX 06-4703-2857

E-mail gec-jimu223@gecollege.or.jp

申込期限：平成21年11月20日(金)

申込要領：裏面をごらんください

平成21年度(独)環境再生保全機構
地球環境基金助成事業



FAX送信先 06-4703-2857

NPO法人 地球環境カレッジ 水環境保全セミナー事務局(いであ株式会社大阪支社内)

水環境保全セミナー

淀川とその河口の水環境と生物多様性の保全

参加申込 (申込期限 11月20日(金))

<p>フリガナ 氏名</p>	<p>複数名申込の場合は代表者にレ印を記してください</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p> <p>(合計 名)</p>
<p>代表者連絡先</p> <p>※具体的な集合場所、注意事項など、必要に応じてご連絡する予定です。</p>	<p>自宅 ・ 所属 (いずれかに○)</p> <p>〒</p> <p>住所</p> <p>所属</p> <p>連絡方法 (いずれかに○をして、番号またはアドレスを記入してください)</p> <p>TEL ・ FAX ・ E-mail</p> <p>番号またはアドレス</p>
<p>申し入れ事項 (途中参加の場合など)</p>	

ご記入いただいた情報は本セミナーに関する連絡にのみ使用し、セミナー終了後は情報を適切に廃棄いたします。

メールの場合、氏名・連絡先など上記に該当する内容を記載して

gec-jimu223@gecollege.or.jp

あてに送信してください。

NPO 法人 地球環境カレッジ <http://www.gecollege.or.jp>

問合せ TEL 090-8875-4496